【記入例】

別記様式第５号

文書番号がなければ削除をお願いします。

番　　号
年　　月　　日

独立行政法人農畜産業振興機構理事長　殿

所在地
取組主体名
役職　代表者氏名

採択年度を記載してください。

取組の実施年度を記載します。

令和５年度大規模契約栽培産地育成強化推進事業実施状況報告書（令和６年度）について
~~（大規模契約栽培産地育成強化推進事業成果報告書について）~~

持続的生産強化対策事業実施要領（令和４年４月１日付け３農産第3175号、３畜産第1993号、農林水産省農産局長、農林水産省畜産局長通知）別紙２のＩ－Ｉの第14~~（第15）~~の１の（１）に基づき、別紙のとおり関係書類を添えて報告します。

１年目・２年目まで提出する「実施状況報告書」の場合は、カッコ書きを削除します。

※郵送で申請する場合は、欄外に責任者及び担当者の氏名、連絡先を記載すること。

○○○○組合
　責任者：事務局長　○○ ○○
　担当者：係長　○○ ○○
　電話　○○○－○○○－○○○○
　E-mail：○○○○@△△△△

（別紙）

1　取組主体の概要

団体名及び所在地	（団体名）エーリック出荷組合	
	（所在地）〇〇県〇〇市	
代表者名	組合長　農林　太郎	
担当者名	農林　二郎	
	（TEL）999-9999-9999	（FAX）888-8888-8888
	（E-mail）abcd@alic.go.jp	

最新（直近）の事業実施計画から転記します。
※代表者名や担当者名等の変更がある場合は、
計画変更を行ってください。

（注）担当者は、本事業の実施及び会計手続等の窓口となる者を記載する。

2　取組期間及び対象品目

取組期間	令和５年度～７年度	対象品目	キャベツ （11 月又は１～５月出荷）
用途	加工・業務用		

（注）１.「用途」については、加工・業務用又は生食用のいずれかを記載する。
２.「対象品目」については、対象出荷期間が定まっている品目は、品目名の後に対象出荷期間を記載する。

要領で対象出荷期間が定められている場合は、（　　）に期間を記載します。

3　産地の現状等

（例）〇〇の農業は、これまで、□□等の作物生産を主体とした農業生産が展開されおり、〇〇年頃より、加工・業務用（又は生食用）〇〇の栽培を進めてきたところであるが、□□については・・・・・のような問題が生じている。

（※記入例を参考に営農に関する現状（栽培作物・面積）、野菜の生産状況、課題について具体的に記載すること。）

令和７年度の成果目標の達成に向けて実施した令和６年度の産地の現状について、事業実施計画「３.産地の現状・課題」及び「４.産地の取組」の記載内容をベースに、営農に関する現状（栽培作物・面積）、生産・出荷に係る状況や課題・問題点などを具体的に記載してください。

4　達成状況

指標項目	現状値（令和４年度）	目標値（令和７年度）	取組状況（実績値）		
			１年目（令和５年度）	２年目（令和６年度）	３年目（令和７年度）
①　対象出荷期間における出荷割合の確保（%）	17.5%	25.0%	18.0%	18.7%	－%

本報告書（２年目）の場合、
事業ほ場における契約取引の全体の出荷量：310.5ｔ
対象出荷期間の出荷量：58.0ｔ
（計算式）58.0ｔ　／　310.5ｔ　＝　18.67

指標項目	現状値（令和４年度）	目標値（令和７年度）	取組状況（実績値）			達成率（評価）（%）
			１年目（令和５年度）	２年目（令和６年度）	３年目（令和７年度）	
②　対象出荷期間における出荷量の増加（t）	35.0t	60.1ｔ	55.8t	58.0t	－t	－%

現状値～１年目については、令和５年度の実施状況報告書より転記します。２年目については令和６年度の契約期間における対象出荷期間における出荷量の増加を記入します。なお、記載しない箇所は、空欄ではなく、「―」（ハイフン）を記載してください。

（注）１．各指標項目について、事業実施計画に基づき、該当する項目のみ記載する。なお、現状値及び目標値は、事業実施計画の５から転記する。

２．①の取組状況欄には、事業対象ほ場における契約取引の全体の出荷量及び対象出荷期間の出荷量をもとに、出荷割合（%）（小数点第２位で四捨五入し、算出した割合）を記載する。

３．②の取組状況欄には、対象出荷期間の取組主体における契約取引による出荷量（t）（小数点第２位で四捨五入し、算出した出荷量）を記載する。

４．②の達成率欄には、３年目の実績値を目標値で除した割合（%）（小数点第２位で四捨五入し、算出した割合）を記載する。

〈添付資料〉

・取組状況等の根拠資料（考え方等）

令和６年度の対象出荷期間における取組状況の算出根拠として、**出荷量の集計表等（整理表）**を添付してください。

5　取組の効果及び改善方策等

	取組の効果	課　題	改善方策	備　考
１年目 （令和５年度）	○○の導入及び××の取組等により△△が□□となり、◎◎の効果があった。	○○の時期の××が△△のため□□であった。	○○を××することで△△する。	－
２年目 （令和６年度）	○○の導入及び××の取組が定着したことより、△△が□□となり、◎◎の効果が更にあがった。	○○に対する××の対応が△△であり□□となった。	○○に対する××を△△することで□□する。	－
３年目 （令和７年度）	－			

●１年目・・・令和４年度の実施状況報告書の同じ欄から転記します。
●２年目・・・令和７年度の成果目標の達成に留意の上、各項目に関して、**数値を用いる等により具体的に記載**してください。

6　契約に基づく出荷実績

		現状 （令和４年度）	１年目 （令和５年度）	２年目 （令和６年度）	３年目 （令和７年度）
契約者名 （実需者、中間事業者）		１．ＡＢＣベジ加工（ＤＥＦ流通） ２．…	１．ＡＢＣベジ加工（ＤＥＦ流通） ２．…	１．ＡＢＣベジ加工（ＤＥＦ流通） ２．…	－
出荷期間（実績） （契約期間）		令和４年９月～令和４年 12 月 （令和４年９月～令和４年 12 月）	令和５年９月～令和５年 12 月 （令和５年９月～令和５年 12 月）	令和６年９月～令和６年 12 月 （令和６年９月～令和６年 12 月）	－
数量契約の場合	出荷数量（ｔ） （契約数量（ｔ））	200.0ｔ （200.0ｔ）	310.5t （300.5t）	310.5t （300.5t）	－
	換算面積（ha） （契約換算面積（ha））	6.6ha （6.6ha）	10.3ha （10.0ha）	10.3ha （10.0ha）	－
	出荷数量のうち対象出荷期間における出荷数量	35.0ｔ	55.8ｔ	58.0ｔ	－
面積契約の場合	出荷面積（ha） （契約面積（ha））	－	－	－	－
	出荷面積のうち対象出荷期間における出荷面積	－			

小数点第２位を切り捨て

本報告書の場合、対象出荷期間（11 月）における出荷数量を記載します。対象出荷期間が特定されていない品目については、出荷数量（出荷面積）と同じ値を記載します。

単収	3,000 kg/１０ａ

事業実施計画書から転記

（注）１．契約者名欄には、対象契約の相手方を記載する。

２．契約方法に合わせて出荷数量又は出荷面積（小数点第２位を切り捨て、ha 単位で記載する。）の該当する方を記載する。

３．現状の数値は、原則として計画策定時の直近のデータを記載する。

４．数量契約の場合、出荷数量は対象契約に基づく出荷数量の実績を記載し、契約数量は契約時の数量を記載する。

５．数量契約の場合、換算面積（小数点第２位を切り捨て、ha 単位で記載する。）は、出荷数量を単収で除して記載し、契約換算面積は、契約数量を単収で除して記載する。

６．数量契約の場合、出荷数量のうち対象出荷期間における出荷数量は、対象契約に基づく出荷数量のうち対象出荷期間の出荷数量の実績を記載する。

７．面積契約の場合、出荷面積は、対象契約に基づく出荷面積の実績を記載し、契約面積は契約時の面積を記載する。

８．出荷面積のうち対象出荷期間における出荷面積は、対象契約に基づく出荷面積のうち対象出荷期間の出荷面積の実績を記載する。

９．単収は、事業実施計画の６から転記する。

対象出荷期間が特定されていない品目については、出荷数量（出荷面積）と同じ値を記載します。

〈添付資料〉

・契約書又は契約内容確認書の写し

・契約の履行実績が確認できる資料の写し（契約相手との荷受証明書等）

・栽培出荷実績（生育ステージ及び出荷期間の実績が分かるもの）

ただし、既に提出している場合にあっては、省略することができる。

参考様式の契約履行証明をご利用ください。同証明の作成が困難な場合は、出荷実績申告書（出荷伝票に基づく集計表（出荷実績明細書））等を添付願います。

７　補助金額

事業対象面積（ha）	単価（万円/10a）	補助金額（円）	備考
１０．０ha	１５	15,000,000 円	－

実績報告書から転記します。なお、対象契約の履行、取組の実施ができなかったことにより、事業対象面積の縮小や補助金額の減額があった場合は、備考欄にその理由（未取組、証拠未整備など）と、事業実施計画上の事業対象面積や交付決定額を記載する。

8　事業内容　取組期間（令和５年度～令和７年度）

①　生産・流通体系の構築及び出荷期間の拡大のための取組			
対策項目	取組内容	取組時期（年月）	事業ほ場面積（ha）
a　事業ほ場の設定	事業対象ほ場ごとに、表示標を設置した	令和５年５月	15.0ha
		令和６年５月	15.0ha
		―	―
b　実需者等との一定期間の事前契約の締結	実需者と出荷前までに契約を締結した	令和５年７月	15.0ha
		令和６年７月	15.0ha
		―	―
c　新規作型の導入	契約書により指定される加工用品種を導入した	令和５年６月	15.0ha
		令和６年６月	15.0ha
		―	―
d　生産コストの低減	収穫機の導入により、収穫コストの低減を図った	令和５年９月～12月	15.0ha
		令和６年９月～12月	15.0ha
		―	―
e　流通コストの低減	大型コンテナの導入により、出荷コストの低減を図った	令和５年９月～12月	15.0ha
		令和６年９月～12月	15.0ha
		―	―
f　トレーサビリティシステム等の活用	コンテナに生産者、ほ場が特定できる票箋を付し、実需者の照会に対応できる体制を整えた	令和５年９月～12月	15.0ha
		令和６年９月～12月	15.0ha
		―	―
g　出荷量の安定に向けた取組	貯蔵庫の利用により安定した出荷を行った	令和５年９月～12月	15.0ha
		令和６年９月～12月	15.0ha
		―	―

１年目については、令和５年度の実施状況報告書より転記します。
２年目については令和６年度の実績を記入してください。

（注）１．取組内容欄には、事業実施計画に基づき実施した取組の内容及び使用した資材等を記載する。

２．取組時期欄には、当該取組が行われた年月を記載する。

３．事業ほ場面積欄には、当該取組が行われた面積を記載する。

４．１つの対策項目において、複数の取組を行った場合は、取組内容ごとに記載する。

〈添付資料〉

生産・流通体系の構築及び出荷期間の拡大のための取組状況が確認できる資料の写し。

（例：作業日誌の写し及び取組写真、購入伝票の写し等）

ただし、既に提出している場合にあっては、省略することができるものとする。

②　作柄安定技術の導入のための取組									
対策項目	１年目			２年目			３年目		
	取組内容	取組時期（年月）	事業ほ場面積（ha）	取組内容	取組時期（年月）	事業ほ場面積（ha）	取組内容	取組時期（年月）	事業ほ場面積（ha）
a　土層改良・排水対策	・プラウ耕 ・高畝栽培	令和５年８月	15.09ha	・プラウ耕 ・高畝栽培	令和５年８月	15.09ha	－	－	－
小　計			15.09ha			－			－
b　病害虫防除・連作障害回避対策	－	－	－	－	－	－	－	－	－
小　計			－			－			－
c　地温安定・保水・風害対策	・寒冷紗 ・防風ネット	令和５年９月	15.09ha	・寒冷紗 ・防風ネット	令和５年９月	15.09ha	－	－	－
小　計			15.09ha			15.09ha			－
d　土壌改良資材施用	・pH改良剤の施用 ・たい肥	令和５年８月	15.09ha	－	－	－	－	－	－
小　計			15.09ha			－			－
事業ほ場面積（実面積）			15.0ha			－			－

１年目については、令和５年度の実施状況報告書より転記します。
２年目については令和６年度の実績を記入してください。

（注）１．取組内容欄には、事業実施計画に基づき実施した取組の内容及び使用した資材等を記載する。

２．取組時期欄には、当該取組が行われた年月を記載する。

３．事業ほ場面積欄には、当該取組が行われた面積を記載する。

４．１つの対策項目において、複数の取組を行った場合は、取組内容ごとに記載する。

５．事業ほ場面積（実面積）欄は、小数点第２位を切り捨て、ha 単位で記載する。

〈添付資料〉

作柄安定技術の導入のための取組状況が確認できる資料

（例：作業日誌の写し及び取組写真、購入伝票の写し等）

ただし、既に提出している場合にあっては、省略することができるものとする。

ほ場内容

（別添：８の①及び②の明細）

No	事業参加農家名	事業ほ場の所在地（地番）	取組年次	事業ほ場面積（ha）	取組																			備考
					①生産・流通体系の構築及び出荷期間の拡大のための取組											②作柄安定技術の導入のための取組								
					a		b	c		d		e		f	g	a		b		c		d		
					内容	年月		内容	年月	内容	年月	内容	年月			内容	年月	内容	年月	内容	年月	内容	年月	
1	AAAA	麻布台1丁目1～2	1年目	5.00	表示標の設置	令和5年5月		加工用品種の導入	令和5年6月	収穫機の導入	令和5年9月～12月	大型コンテナの導入	令和5年9月～12月			プラウ耕	令和5年8月	－	－	寒冷紗	令和5年9月	pH改良剤の施用	令和5年8月	
			2年目		表示標の設置	令和6年5月		加工用品種の導入	令和6年6月	収穫機の導入	令和6年9月～10月	大型コンテナの導入	令和6年9月～10月			プラウ耕	令和6年8月	－	－	寒冷紗	令和6年9月	－	－	
			3年目		－	－		－	－	－	－	－	－			－	－	－	－	－	－	－	－	
2	BBBB	麻布台1丁目3～4	1年目	10.09	表示標の設置	令和5年5月		加工用品種の導入	令和5年6月	収穫機の導入	令和5年9月～12月	大型コンテナの導入	令和5年9月～12月			高畝栽培	令和5年8月	－	－	寒冷紗	令和5年9月	たい肥	令和5年8月	
			2年目		表示標の設置	令和6年5月		加工用品種の導入	令和6年6月	収穫機の導入	令和6年10月～11月	大型コンテナの導入	令和6年10月～11月			プラウ耕	令和6年8月	－	－	寒冷紗	令和6年9月	－	－	－
			3年		－	－		－	－	－	－	－	－			－	－	－	－	－	－	－	－	－
10	CCCC	麻布台1丁目5	1年目	0.00	表示標の設置	令和5年5月		加工用品種の導入	令和5年6月	収穫機の導入	令和5年9月～12月	大型コンテナの導入	令和5年9月～12月			－	－	－	－	寒冷紗	令和5年9月	たい肥	令和5年8月	○○のため、◎◎の取組が確認できなかった。
			2年目		表示標の設置	令和5年5月		加工用品種の導入	令和6年6月	収穫機の導入	令和6年12月	大型コンテナの導入	令和6年12月			プラウ耕	令和6年8月	－	－	寒冷紗	令和6年9月	－	－	

			3年目		―	―		―	―	―	―	―	―			―	―	―	―	―	―	―	―	
事業ほ場面積（実面積）				15.0 ha																			

１年目については、令和５年度の実施状況報告書より転記します。
２年目については令和６年度の実績を記入してください。

（注）１．事業参加農家名欄には、事業実施計画に沿って事業に参加した農家全員をほ場ごとに記載する。（地続きの場合は複数のほ場をまとめて記入することも可）
また、記載欄が不足する場合、様式に記載欄を追加して記載する、又は、別紙において一覧表を作成し添付することも可能とする。
２．事業ほ場の所在地欄には、番地まで記載する。
３．事業ほ場面積欄には、当該取組が行われた面積（小数点第３位を四捨五入し、ha 単位で記載する。）を記載する。
４．期間中に１つのほ場で対象品目を複数回作付した場合には、ほ場の実面積を記載する。
５．事業ほ場面積（実面積）欄には、小数点第２位を切り捨て、ha 単位で記載する。
６．取組の内容欄には、事業実施計画に基づき、取組内容を簡潔に記載する。
７．取組の年月欄には、当該取組が行われた年月を記載する。